

「令和6年度独立行政法人医薬品医療機器総合機構契約監視委員会（第2回）」議事概要

I 日 時

令和6年8月21日（水）

II 場 所

独立行政法人医薬品医療機器総合機構6階会議室1～2

III 出席委員（敬称略）

中村 洋（慶應義塾大学大学院 経営管理研究科 教授）

伊藤 憲二（森・濱田松本法律事務所 弁護士）

鈴木 裕子（東陽監査法人 シニアパートナー 公認会計士）

◎池田 浩之（独立行政法人医薬品医療機器総合機構 監事）

○鳥山 亜弓（独立行政法人医薬品医療機器総合機構 監事（非常勤））

※ ◎は委員長、○は委員長代理

※なお、機構監事の交代により、新たに池田委員、鳥山委員が今回の委員会より出席された。委員会内での協議の結果、新委員長として池田監事、新委員長代理として鳥山監事が選任された。

IV 議 題

（1）審議事項案件

- ① 令和6年8月から10月にかけて入札公告又は契約締結を予定している案件（一般競争入札【最低価格落札方式】を除く。）にかかる事前点検について
- ② 令和6年4月から5月にかけて調達した案件に係る以下の内容についての事後点検について

I：随意契約等における価格交渉状況

II：一者応札・応募となった案件の次回改善策

III：低落札率案件について

（2）ワシントンD.C.事務所設立準備にかかる各種調達について

（3）その他

V 議事内容

- (1) ① 令和6年8月から10月にかけて入札公告又は契約締結を予定している案件（一般競争入札【最低価格落札方式】を除く。）に係る事前点検について
- ② 令和6年4月から5月にかけて調達した案件に係る以下の内容についての事後点検について
- Ⅰ：随意契約等における価格交渉状況
- Ⅱ：一者応札・応募となった案件の次回改善策
- Ⅲ：低落札率案件について

標記について審議及び報告が行われた。主な概要は以下の通り。

委員からの主な質問・意見及び当機構の回答	
質問・意見	回答
・ 今後はこのような追加契約が発生しないよう調達を行ってほしい。 ・ 本案件に限らず企画競争等プレゼンテーションを伴う調達をする際は、評価する側もしっかりとした知識等を持ち、適切な評価ができる体制を今後整備してほしい。	・ 承知した。御指摘を踏まえ、今後はこのような追加契約が発生しないよう留意し、取り組んでまいりたい。 ・ 適切な評価基準の設定や選定委員に対して事前に十分な説明を行い、適切に評価を行えるよう取り組んでまいりたい。

- (2) ワシントン D.C. 事務所設立準備にかかる各種調達について
- ・ 海外調達であるため、通常の事前点検の形式では点検が難しいワシントン D.C. 事務所設立準備にかかる各種調達案件について一括して点検された結果、問題ない旨で承認された。
- (3) その他について
- ・ 令和6年6月25日付で独立行政法人医薬品医療機器総合契約監視委員会設置規程の一部改正が施行されたことを同委員会にて報告された。
 - ・ 令和6年8月～11月調達予定案件一覧表（最低価格落札方式）についての報告が行われた。

以上